

東京都印刷工業組合	開催日時	平成 29 年 8 月 1 日(火)16:00～18:00
平成 29 年度 経営革新マーケティング委員会 第 3 回経営イノベーション部会	開催場所	東印工組 5 階会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	福田浩志委員長、伊藤壽彦部会長、浜田彰、萩部健次、中野英一郎、小島武也、草間宏、金井太郎各委員 〈ガイドブック製作協力〉 前田祐、玉虫隆二（山田ビジネスコンサルティング(株)） 金澤克明（株印刷出版研究所） 〈事務局〉津嶋(担当)	
協議事項➤ 協議結果➤	<p>1. ソリューション・プロバイダーへのイノベーション支援 「その時、会社が動いた ～イノベーション事例発表 4 社の失敗例と成功談～」セミナー（6/28）・アンケート集計結果等について</p> <p>以下のとおり、意見があった。</p> <p>■福田委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーは、臨場感があって内容も良かった。 ・これで終わりではなく、最低でも各ブロック（ABCD）での開催（4 回）を実現したい。 ・支部での開催は、要望があれば検討する。 <p>■伊藤部会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料のアンケート結果から、セミナーは好評であった。 ・支部で開催するかどうかは、委員長にアナウンスして頂いた上で、要望があれば開催を検討する。 <p>■各委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ブロックで開催をするにしても、最低 5 名（ファシリテータ 1 名、事例発表者 4 名）の日程調整が大変ではないか。 ・開催費用がいくらかかるのか、素案等について部会長に考えて頂ければ、検討を進めたい。 ・支部で周知していきたい。 <p>2. 事業承継ガイドブック製作に係る協議について</p> <p>山田ビジネスコンサルティング(株)（以下、「YBC」）玉虫氏が、別添資料「印刷業のための事業承継ガイドブック（仮題）目次案」に基づいて説明した。以下、出席者からの主な意見。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このガイドブックの「見せ方」について、協議をしていく。 ・教科書的なものにはしない。 ・対象（どういう人が読むのか）は、「廃業」を考えている人も含む。 ・事業承継だけではなく、「廃業」の文言も入れた方が良いのでは。 ・（読み手が）切羽詰った「直前」ではなく、もっと何年も前の段階からの人を対象に、ポイントを定めた方が良いのでは。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・「M&A」の文言を、日本語表記できないか。 ・事業承継の経験者談を入れるのも良い（ハッピーリタイアした企業等）。 ・小さい事例をたくさん入れた方が良い。 ・身近な事例（親近感がわくような事例）があると良い。 ・不動産賃貸業への転身事例。 ・事例のページに、専門用語は欄外に小さく入れておくと良い（別のページに記載されていると読まなくなる。） ・事例ベースだけで構成すると、論点漏れになる可能性がある。 ・イラストを入れた方が良いのではないか。 ・イラストは良いが、マンガ仕立てにするとちょっと軽すぎる。 ・フローチャートにして、自分の興味のある箇所へどんどん読み込んで（軸を作っておく）、その興味の範囲から、少しずつ他の箇所を読んでいけるのが良い。 ・目次案の「1. 始めに、本書の使い方」の箇所を、具体的なパターンのストーリーを作り、読み手が整理していけるようにしてはどうか。 ・「事業をやめる」にしても「事業を引き継ぐ」にしても、これ一冊で解決の糸口をつかめれば良い。 ・事業承継が終わった方は、事業「戦略」に使える本にしてはどうか。 ・出来上がった冊子を使って、セミナーもできれば良いと思っている。 ・YBCには、次回の部会までに「事例でこの項目があれば良い」というものがあれば考えてきてもらう。 <p style="text-align: right;">以 上</p>
次回➤	<ul style="list-style-type: none"> ・日 時：9月5日（火）16：00～18：00 ・場 所：日本印刷会館・東印工組5階会議室 ・任意懇親会：未定